

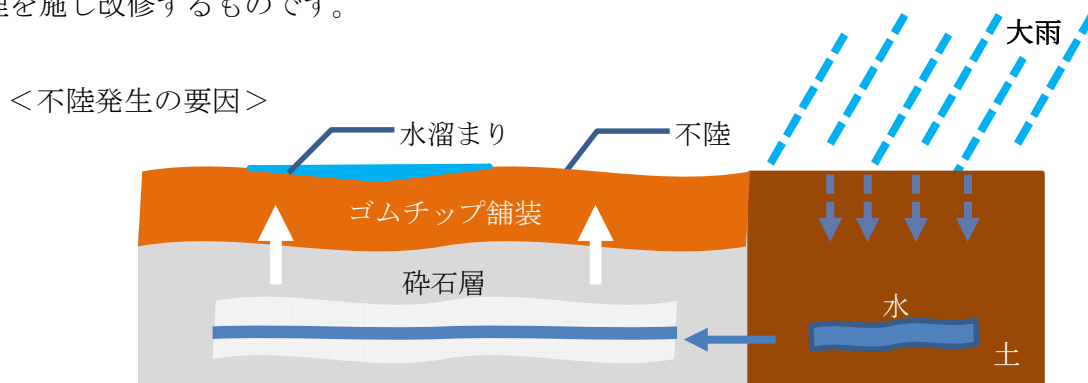
全天候型400mトラック改修事業について

企画振興部 文化・スポーツ振興課

1 事業概要

全天候型400mトラックは平成29年11月に完成し、多くのアスリートにご利用いただいています。標高1,730mの高地にあるため施工時の凍上対策として、路盤と凍上抑制層で88センチを確保し、アウトフィールドを埋め戻す際も湧水が無いことを確認し、大型重機で何層にも分け十分に転圧することで土中の隙間が無いように施工しました。しかしながら令和元年7月、8月の豪雨や台風19号による想定以上の降雨により、地中に水が入り込み、冬期間の凍上によると思われる不陸が生じ、グリーンシーズンの降雨時に水溜まりが発生し、利用に支障をきたしています。

このため不陸の発生しない構造とするべく、アウトフィールドの排水処理と路盤のセメント安定処理を施し改修するものです。



※想定以上の大雨が続いたことで土の中に水が入り、アウトフィールド側から砕石層に水が差し、その水が砕石層の中で凍結することで不陸が発生。

2 工事概要

- ・メインストレート ゴムチップウレタン複合弾性舗装改修 L=115m (A=710㎡)
- ・路盤工セメント安定処理 (砕石とセメントを混合し、強固な路盤を作る工事) A=710㎡
- ・メインストレート アウトフィールドへの排水構造物 (暗渠排水) 設置 L=150m

3 工期

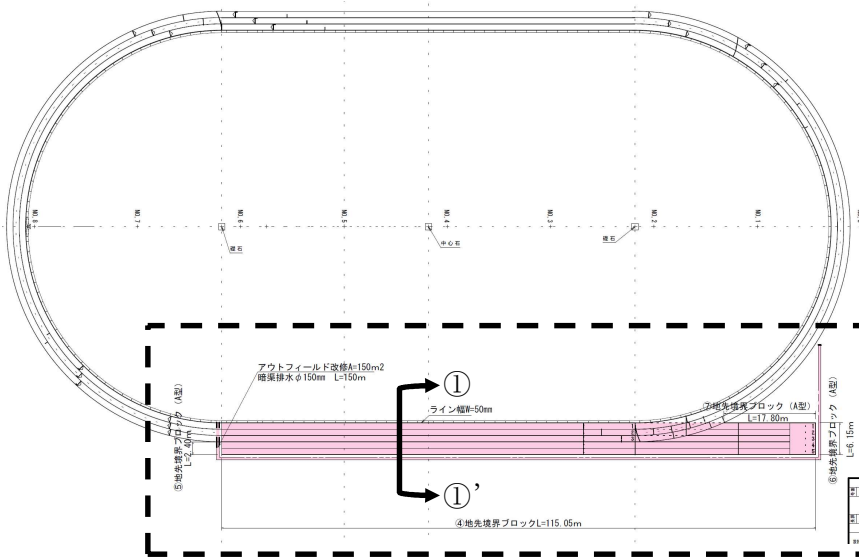
令和4年9月1日～令和4年11月30日 (予定)

4 事業費

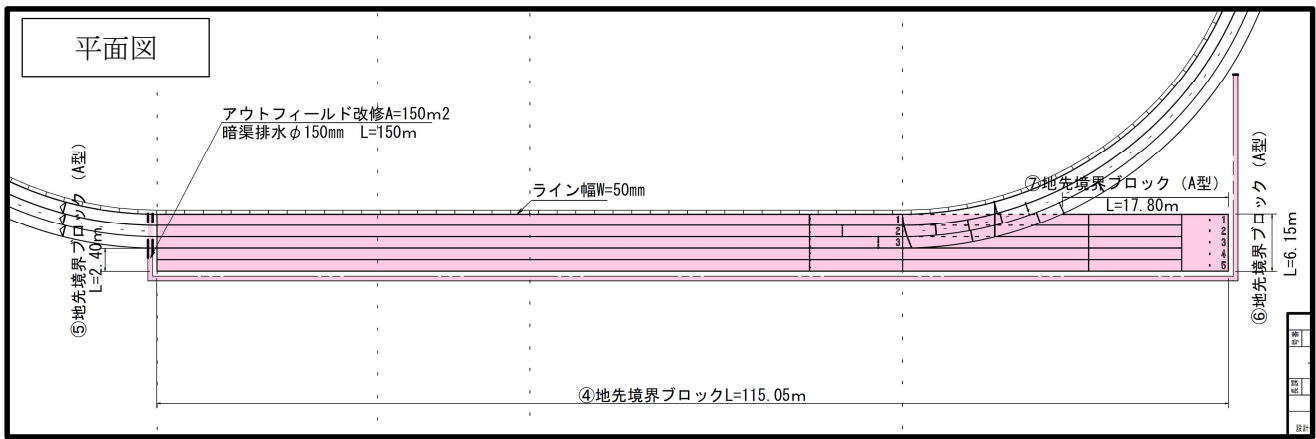
本事業は、独立行政法人日本スポーツ振興センターからの助成金を活用し実施していくよう計画しています。

事業費内訳	歳入	スポーツ振興センター助成金	20,000,000
		地方創生基金繰入金	13,000,000
		公共施設等整備基金繰入金	9,000,000
		一般財源	1,000,000
		計	43,000,000
	歳出	工事請負費	43,000,000
		計	43,000,000

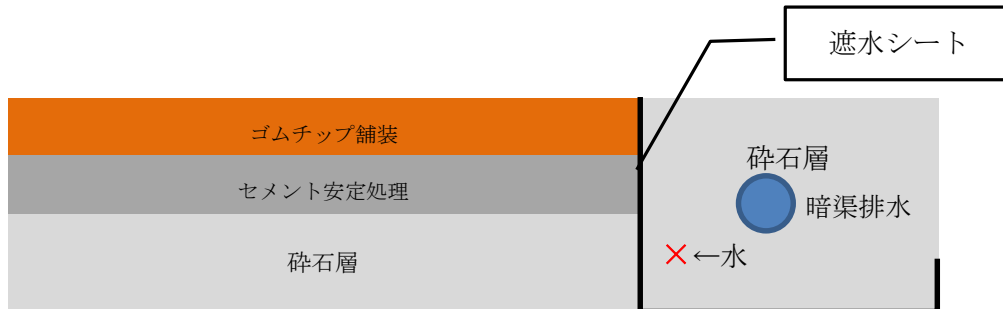
6 図面



水溜まりの発生状況



【概略図】



- ・アウトフィールドからの水を暗渠排水管で排水し、遮水シートにより舗装側に侵入しないように対策。
- ・舗装の下をセメント安定処理することで、より不陸の発生を抑制。